

令和7年度使用中学校の教科用図書
採択報告書

令和6年8月

令和7年度使用中学校教科採択一覧

教科	種目	発行者の		教科書名	教科書の記号	教科書の番号		
		番号	略称			1年	2年	3年
国語	国語	38	光村	国語1～3	国語	038-72	038-82	038-92
	書写	17	教出	中学書写	書写	017-72		
社会	地理	116	日文	中学社会 地理的分野	地理	116-72		
	歴史	116	日文	中学社会 歴史的分野	歴史	116-72		
	公民	116	日文	中学社会 公民的分野	公民	116-92		
	地図	46	帝国	中学校社会科地図	地図	046-72		
数学	数学	61	啓林館	未来へひろがる数学1～3	数学	061-72	061-82	061-92
理科	理科	61	啓林館	未来へひろがるサイエンス1～3	理科	061-72	061-82	061-92
音楽	一般	27	教芸	中学生の音楽 1、2・3上、2・3下	音楽	027-72	027-83	027-84
	器楽	27	教芸	中学生の器楽	器楽	027-72		
美術	美術	38	光村	美術1 美術1 資料 美術2・3	美術	038-72 038-73	038-82	
保健体育	保体	224	学研	新・中学保健体育	保体	224-72		
技術・家庭	技術	2	東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	技術	002-72		
	家庭	6	教図	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	家庭	006-72		
外国語	英語	2	東書	NEW HORIZON English Course 1～3	英語	002-72	002-82	002-92
特別の教科 道徳	道徳	2	東書	新編 新しい道徳1～3	道徳	002-72	002-82	002-92

令和7年度使用中学校教科用図書選定表

教科	種目	番号・名称	選定理由
国語	国語	38 光村図書	各題材で、生徒が何を学ぶのかが明確に示されており、使用する学習者が自らの学びを自覚しやすいという長所がある。「学びのカギ」として、文章の論理や読解方法、言葉の扱い方など、国語科で指導する思考・判断・表現の仕方が明確に言語化・図式化して提示されており、指導者の立場から見ても学習者からの立場から見ても扱いやすい教科書である。また、「思考の地図」として、思考の整理・深化の仕方が示されている点も、生徒の思考力を高める上で効果的である。
	書写	17 教育出版	見出しが学年ごとに色分けされ、三年間の学習の流れがわかりやすい。単元の流れが明確に示されており、学習者が主体的に学習しやすい構成になっている。また、「枕草子」や「走れメロス」など国語科の内容と結びつくように配慮されている。一年生から書写で習った内容を日常の学習に生かして書く活動が設定され、きれいに字を書くための中心線が書かれており、指導に効果的である。
社会	地理	116 日本文教出版	見開きが、導入資料→学習課題→「確認」と「表現」という流れで構成されている。また、活用したい社会における見方考え方の例が示されており、主体的な学びの助けとなっている。章末には、思考ツールを活用して学びをまとめるなど、思考力、表現力を育てる学習が位置づけられている。二次元コードで、デジタル教材にアクセスでき、学習を進める上での資料が充実している。
	歴史	116 日本文教出版	レイアウトは見やすく活用しやすいように整えられている。単元と節の関係を構造的に捉えられるよう問いが工夫されているため、単元のまとめをしやすい構成となっている。二次元コードはすべての見開き1ページごとについており、資料にアクセスでき、生徒の興味関心を高める工夫がされている。さらに、岡山県に関する記述も掲載されており、郷土調べで活用したり、生徒の興味関心を高めたりすることができる。
	公民	116 日本文教出版	教科書本文の冒頭に少子高齢化社会の問題を持ってきており、玉野市の課題と合致している。社会参画を促す「明日に向かって」のページでは、度々SDGsの視点から書かれており、現代の社会の課題とも合致している。資料としてグラフや写真だけでなく、細かな仕組みを図にすることで生徒に分かりやすい仕様となっている。また掲載している資料も、思考が発展していくものが多く、授業を展開していくことが可能である。様々な問いも現代の社会を表しており、生徒に身近なものとして感じ取ることができる。
	地図	46 帝国書院	全体的に濃い色使いで構成されており、高地と低地の差がはっきりと示されている。地域の資料も十分な内容と適切な色使いがなされているため、見やすくなっている。記載されている地名の数が多く、発展的な学習や調べ学習に対応することができる。
数学	数学	61 啓林館	「問題発見」と「問題解決」のそれぞれで働かせる考え方を「たいせつな考え方」として取り入れられており、数学的な見方・考え方を自然に体得できるように工夫されている。各領域のすべて

			<p>の章に「利用の節」を設置し、その中では「利用のステップ」を設けて、数学的な問題発見・解決の過程を意識させている。基礎・基本の定着が徹底できる問題も多く掲載されている。多様化する学習形態に対応するため、シミュレーションや解説動画などのさまざまな種類のデジタルコンテンツが充実している。また、二次元コードの説明があり、生徒が使用しやすいものになっている。</p>
理科	理科	61 啓林館	<p>どの生徒にとっても、見通しをもって科学的に探究する活動を段階的に行うことができ、思考力・表現力を高める工夫が随所にみられる。また、本文や実験後の解説も丁寧な記述が多く、大きく見やすい図や写真を効果的に配置するなど、理解を深める手立てがなされている。二次元コードからの動画閲覧や復習問題への取組などができるようになっており、授業だけでなく家庭学習でも主体的に取り組むための仕掛けもあり、学びに向かう力を高める工夫がされている。生徒の学びが深まるような、紙面構成となっている。</p>
音楽	一般	27 教育芸術社	<p>二次元コードからアクセスできる情報が多岐にわたり、興味を持たせたり、各自で活動できたりするような工夫が見られる。また、教材は難易度や、現在の音楽までの関係性を持たせて配置されており、生徒が現在親しんでいる音楽にも関連づけられている。写真や資料は最新かつ身近なものが多く採用されており、学習を超えて広く音楽に親しむことができるようになる構成となっている。</p>
	器楽	27 教育芸術社	<p>丁寧な解説と写真・映像で、教師の指示を待たずして学習が進めるよう工夫されている。楽譜は音数が少なくシンプルなものが多く、見やすくまとめられている。和楽器の扱いは、楽譜や口唱歌など伝統的なものを大きく配置して五線譜を小さく掲載し、文化を意識させるように工夫されている。曲そのものだけでなく、現代までの音楽につながっていることを意識させる工夫がされており、音楽に親しむ態度につながる内容のものも多く掲載されている。</p>
美術	美術	38 光村図書	<p>2、3年を1冊にまとめることにより、学習内容が柔軟に対応できる。さらに技法などの学習に必要な資料を別冊「資料」としてコンパクトな一冊にまとめることで、3年間を通して、生徒が主体的に表現や鑑賞をする際に参考にできるようになっている。鑑賞では、「みんなの工夫」として生徒作品とともに、制作過程写真や、生徒の思いや考えを多く掲載し、評価の際に見取るべき生徒の姿や発想や構想を生み出す参考としやすい。鑑賞において、日本絵画を和紙のような風合いの紙で印刷していたり、実物に近い色合いや鑑賞者が見る視点から撮影した作品を掲載したり、デジタルコンテンツで高精細画像の書き込みツールがあったりするなど、造形的な見方・考え方を深めるための工夫が多数なされている。作品とその背景が記載されるなど、鑑賞の幅を広げる工夫がある。</p>
技術・家庭	技術	2 東京書籍	<p>技術の「見方・考え方」を働かせた深い学びを実現できる教科書に仕上がっている。それぞれの学習内容が限定された条件の中で最適解を模索することをベースに構成されており、3年間の学習を通して技術の資質・能力を高めることができる作りとなっている。自身のアイデアや考えをアウトプットする活動が多く設定されており、非認知能力の育成にも有効であると考えられる。他学年との関連が明確に示されるなど、生活場面や教科横断的な学び</p>

			の充実につながりやすい。
	家庭	6 教育図書	主体的な取組ができるよう、「調べてみよう」や「やってみよう」が設けられている。学習をさらに深めるための資料は、「資料」「参考」のマークが示されている。また、「考えてみよう」「話し合ってみよう」「発表してみよう」など、思考力・判断力・表現力育成につながる項目が適切に配置されている。学習指導要領の内容と同様に配列されており、10章で構成されている。
体育	保健	2 2 4 学 研	基本的には、『学習の課題（めあて）』から『ウォームアップ（課題の発見）』『エクササイズ』（課題の解決）『学びを生かす（学びの活用）』の順で構成されている。課題解決的な学習の流れになっており、デジタルコンテンツの使用も含め、主体的・対話的な学びを実現するための工夫がされている。教科書見開きの情報量も多すぎず、本文と資料を集中してみることができる。表と文章のバランスが良い。二次元コードが外部リンクとつながるなど、充実している。日常生活に生かすことができる。
外国語	英語	2 東京書籍	4技能5領域がバランスよく配分されている。教科書のレイアウトもすっきりとしていて見やすい。取り上げられる題材も日本のポップカルチャーなどの身近なものから、国際協力について考えるような題材もあり、生徒が様々な視点からコミュニケーションを図る機会がある。デジタル教科書では、本文や単語の読み上げ以外にも、基礎基本の定着を図るためのクイズや書き込み機能が充実しており、主体的に学習に取り組む資料が多く掲載されている。
道徳	道徳	2 東京書籍	教材として現代社会の抱える課題が多数掲載され、生徒が自分事として考え、その解決に向けて、考え続けようとする意欲を育てることが期待できる。心情円などを活用することで客観的に自分自身も見つめることができる。「考えよう」、「見つめよう」では、題材について考える道筋を示すとともに、役割演劇や協働的な学習などが盛りこまれ、生徒自身の考えの整理や新たな気付きなどが期待できる。題材の終わりの「見つめようをぐっと深める」では、ユニットで構成されている内容があるため、重点を項目について取り扱いやすくなっている。デジタルコンテンツ（音読教材）の充実が図られている。